

しち ふく

s h i c h i f u k u

～七つの福の結晶～

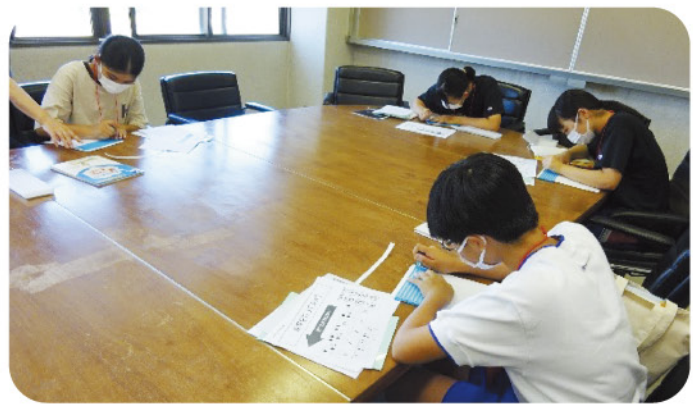
みとよ社協だより
あなたのまちの
身近な福祉情報をお届けします

イメージキャラクター
まるみちゃん



2022年 10月

No.66



夏のチャレンジボランティア講座を新型コロナウイルス感染症拡大防止・感染予防に配慮して開催しました。一部新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見合わせました。詳しくは2～3ページをご覧ください。



わくわく!! キッズマネー塾(10ページ掲載)

目次

- 夏のチャレンジボランティア講座 2～3P
- 七福通信 4～5P
- 相談案内 6P
- 共同募金 7P
- ファミリー写真コンテスト 8P
- 高齢者いきいき案内所講座 8P
- 地域福祉活動計画策定 9P
- こどもの居場所づくり 10P
- 善意の寄付 11P
- 在宅福祉サービス課からのお知らせ 11P
- ファミサポまかせて会員養成講座 12P
- 福祉クイズ 12P

夏のチャレンジ

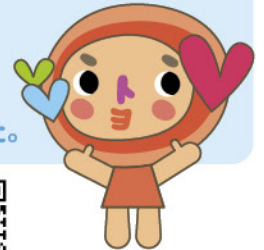
ボランティア講座2022

ボランティア活動の理解と担い手作りの取り組みとして、三豊市ボランティアセンター主催による三豊市内の中学校、三観の高等学校に通う学生を対象とした夏のボランティア講座を開催しました。

ボランティア講座の様子は、社協ホームページ内にある三豊市ボランティアセンターのページにも掲載していますのでぜひご覧ください！

ボランティアセンターホームページ <https://www.mitoyoshakyo.or.jp/vc/>

参加学校数9校、延べ38人の参加がありました。
ご協力頂きましたボランティアの皆様、ありがとうございました。



～活動の様子や参加された学生の感想をご紹介します!!～

1 とよなかこども広場ボランティア

(協力団体:豊中地区まるみプラン実行委員会集いの場部会)

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座は中止となりました。



2 こすもす広場ボランティア (協力団体:こすもす広場)



お弁当作りなどの体験をして、したことがなかったことをすることができたのでとても良かったです。

おばあちゃんたちと遊んだことがあまりなかったけど、今日遊んでみて楽しかった。

3 仁尾読み聞かせボランティア (協力団体:仁尾図書館ボランティアあいびいず)

読む時の工夫が分かったのでいつか読むときに参考にしたいです。

知らなかった工夫など知れてよかったです。



4 こども防災訓練ボランティア

(協力団体:大見地区社会福祉協議会、大見公民館・三野町公民館・大見地区自主防災会)



小学校の人にも消火器の使い方を知ってもらえたとし、自分も再確認できたのでよかったです。

消火器の使い方がわかって良かった。小学生を避難させることができた。達成感があった。

5 高瀬読み聞かせボランティア (協力団体:おはなしの会たかせ)

鼻濁音という見たことのない発音にとってもおどろいた。

本の読み方で、速さやページのめくり方、声などわかりやすく教えていただきとても参考になった。



6 点字訳ボランティア (協力団体:点訳サークルアイ・みとよ)



目の不自由な人は、指先で触るだけで文字を読めるのはすごいと思いました。

点字の決まりや、他ではわからないことを教えてくださって勉強になった。

7 こども食堂夏まつりボランティア (協力団体:たくまこども食堂はぴねすカフェ)

家族や小さい子などみんなの笑顔が見れて自然と笑顔になれた。

初めは少し緊張して、来てくれた子どもとあまり話せなかったけど、途中からはたくさん話せて、初めて会う人と話すことに少し慣れた。いい経験になった。



学生読み聞かせボランティア

8月19日 高瀬

中高生を対象とした夏のチャレンジボランティア講座を体験後、そこで学んだ学生の皆さんが、実際に子育て支援センターで読み聞かせボランティアにチャレンジしました。講座で教えられた通り、読むスピードや声のトーン、本の開き方にも工夫をしながら絵本を読み進め、聞いている子どもたちは大喜び。本の近くに寄っていきイラストを指さしたり、拍手をしたりと、思い思いに読み聞かせの時間を楽しみ、最後にはボランティアを頑張ってくれたお姉さんたちに「ありがとうございます。」「お礼がとうございまして。」と子どもたちからの可愛い御礼と拍手が響きました。



どんぐり広場防災講座

7月4日 山本

7月4日どんぐり広場において防災講座が開催され、地域住民16名が参加されました。防災士2名が講師となり「自分の安全、地域の防災」をテーマに災害用備蓄品の要点、被害を軽減する効果的な対策など事例を交えながら分かりやすくお話をしてくれました。

どんぐり広場は、地域資源である辻公民館を活用し、毎週月曜日14時から16時まで開催しています。お互いの関係を大切に関係を大切に、温かい地域づくりをめざしています。誰でも、いつでも、気軽に集まる事ができる楽しい場所です。皆さまご友人等お誘いあわせの上、ご参加ください。※コロナ感染状況によりお休みになる場合があります。



あたたかい循環の輪

7月31日 三野

地域の困りごとを解決しようという話し合いをしている「福祉のまちづくり会み」では、学校関連用品をお預かりし、必要としている方に随時お譲りする「学校関連用品リユース事業」を行っています。この度、地域の子ども服リユースイベントと同時開催で日曜日に学校関連用品の譲渡会を行いました。

来場された方からは「子どもがすぐに汚したり、破れたりするので洗い替えにちようどいい」「これなら気兼ねなく使い古せる」と好評をいただき、計31点が次の方に引き継がれました！また、社協への寄付として使わなくなった乳児用ミルクを持参してくださいなど、うれしい循環の輪が広がっています。

まだ使える制服や体操服などがたくさんありますので、是非みの元気塾へ見に来て下さい。回収も引き続き行っておりますので、よろしくお願ひ致します。



三野支所

電話：0875-72-2800

メール：shakyomino2800@gmail.com

誰もが住みやすい街にするために

8月4日 三野

夏休み子ども寺子屋「みの元気塾主催」にて、「福祉体験教室」を行いました。三野町内の小学生7名と中学生ボランティア2名が参加し、車いすや高齢者疑似体験の他、視覚障害、認知症について一緒に考えました。屋外にも移動し、普段は気付かなかった道路のひずみやちよとした段差に苦戦！でも、ペアとなった友達の何気ないサポートや声掛けがうれしかったり安心出来たり…。認知症の理解では、小学生と中学生が寸劇に参加し、相手を傷つけないためには、どのような対応をすればよいのか考えました。

誰もが住みやすい街にするために、ハード面、ソフト面から様々な気づきをみんなで共有しました。



通

信



「サロンはなみずき」の開催

8月24日 豊中

「サロンはなみずき」は毎月第2、4水曜日9時30分～11時で上高野文化センターにて開催しています。「コロナ前は毎週水曜日9時からの開催でしたが、コロナ禍でも開催できるように工夫しました。今回は、脳トシの後、アニメ上映会と「みとよ元気体操」を行い、頭と体を使って、充実した時間を過ごしました。

代表の高井さんは「課題は沢山あって大変だけど、みんなの喜ぶ顔を見られるのが、やりがい！」と心強く、前向きに活動されています。

これからも無理のない範囲で続けてほしいと思います。



松崎見守り隊「絆」

認知症サポーター養成講座

松崎見守り隊「絆」では、新規の見守り隊登録者の研修で、認知症サポーター養成講座を開催しました。見守り活動をする上で、認知症かなと思う人と会ったときにどのようにすればよいか、認知症について学ぶことで知識を深め、対応方法を知ることができると学びました。活動時に困ったことがあれば、相談できる場所があるということも知ることができました。皆さん熱心に耳を傾けており、これからの活動にぜひ活かしていただければと思います。

7月21日 託問



きれいになりました！

7月26日 仁尾

毎年、仁尾町老人クラブでは海岸清掃を行っており、今回は仁尾海岸の遊歩道と賀茂川付近にて行いました。仁尾海岸では草がものすごく生えていて避けて通らないといけないう状態でした。「これはたぶん何年も草刈りしてない状態やろうなあ…」という声が、賀茂川付近も同様に草が生い茂っている状態でした。草刈り機や鎌を使って草を除去し、草を回収していきま

した。草がなくなつてさっぱりし、利用者も歩きやすくなったと思います。蒸し暑い中、熱中症に気をつけながら、無事にきれいにすることができてよかったです。



いつまでも、若々しく過ごすために

8月31日 財田

8月31日に財田町明正クラブ連合会の会員が参加し健康教室がありました。今年度は理学療法士を招いて関節痛について学びました。教室が始まると「皆さん、数年後のご自分を想像してみてください」と講師の理学療法士の川瀬範久先生は参加者に問いかけられました。その問いに会場は静まり返ってしまいました。体をほぐすことによってどのような変化がみられるか、また効果を確かめられるように、可動範囲のチェックから始まりました。日頃、一心に農作業をされる方、読書を楽しむ方、またインターネットなどパソコンを使われる方と生活スタイルは様々ですが、前方に巻き肩になっているような姿勢になる方が多く、重点的に肩周りをほぐす方法を教えていただきました。一様に息をするのも忘れるほど先生のお話に聴き入り、実際に日頃のコリをほぐしていただきました。終盤になり、再度可動範囲のチェックをすると「少し血流が良くなったような気がする」「動きやすくなったから、今から仕事はかどろそう」「簡単にできたので思い出して家でもやってみよう」など嬉しい声が多かったです。

「コロナが落ち着いて、いざ活動や旅行がもっとできるようになった時に、すぐに思い切つて楽しめるように、またいつまでも若々しく過ごせるように、今のうちに自分自身でケアしておきましょう」と話されました。



各種相談日程

令和4年10月～12月

弁護士による無料法律相談(予約制)

日常生活で抱える財産・人権・家族等の問題に対して、無料で弁護士による指導及び助言を得ることができる場を設けています。

三豊市社会福祉協議会にて電話予約が必要です。

予約受付 電話番号 0875-63-1014

受付開始 予約受付開始日の12時からとし、定員になり次第締め切ります。

相談月	予約受付開始日	相談日・開催場所			原則毎月第1・第2・第3火曜日 13時～15時30分 相談時間は1名につき30分以内
10月	受付終了	4日(詫間)	11日(仁尾)	18日(財田)	
11月	10月20日(木)	1日(高瀬)	8日(山本)	15日(三野)	
12月	11月21日(月)	6日(豊中)	13日(詫間)	20日(仁尾)	

※新規相談者を優先させていただきます。

※新型コロナウイルスの感染状況等により、相談場所を変更または開催を中止することがあります。

民生委員による心配ごと相談

地域の身近な相談役である民生・児童委員を中心に依頼し、悩み事を気軽に話せる場として実施します。

相談月	相談日	相談日・開催場所	原則毎月第3水曜日 13時～15時 予約は不要です。 直接会場へお越しください。
10月	10月19日(水)	全7支所	
11月	11月16日(水)		
12月	12月21日(水)		

※新型コロナウイルスの感染状況等により、相談場所を変更または開催を中止することがあります。

社協職員による社協電話相談

社協職員が電話で相談をお受けし、地域の課題や生活課題の早期発見と課題解決へ繋がります。

相談月	相談日	相談先 電話番号	原則毎月第4木曜日 10時～12時 予約は不要です。
10月	10月27日(木)	0875-63-1014	
11月	11月24日(木)		
12月	12月22日(木)		

その他の相談

○ボランティア相談	ボランティアに関する相談は本所・各支所で随時応じています。
○介護相談	介護に関する相談は在宅福祉サービス課で随時応じています。 高瀬町社会福祉センター内 電話番号 72-0122

相談場所所在地 (無料法律相談・心配ごと相談)

高瀬	高瀬町社会福祉センター内	三豊市高瀬町下勝間2449番地1	TEL 72-4955
山本(本所)	三豊市役所山本庁舎内	三豊市山本町辻333番地1	TEL 63-1014
三野	市民センター三野内	三豊市三野町下高瀬1978番地1	TEL 72-2800
豊中	三豊市役所豊中庁舎内	三豊市豊中町本山甲201番地1	TEL 62-1012
詫間	マリンウェーブ内	三豊市詫間町詫間1338番地127	TEL 83-2460
仁尾	市民センター仁尾内	三豊市仁尾町仁尾辛34番地2	TEL 82-2042
財田	財田町国保高齢者保健福祉支援センター内	三豊市財田町財田上2141番地	TEL 67-0115





赤い羽根共同募金

毎年、皆さまから温かいご寄付をいただき、ありがとうございます。

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日からはじまりました。お寄せいただきました寄付金は香川県共同募金会を通じて、県内の民間福祉施設や、じぶんの町(三豊市)の地域福祉事業に助成されます。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

令和4年度

募金目標額: **21,540,000円**

令和5年度事業計画

・広域助成事業、災害活動等支援

4,316,000円

・地区社協等が行う地域福祉活動

29事業 2,799,000円

・福祉団体、ボランティア団体等が行う地域福祉活動

67事業 4,490,000円

・三豊市社会福祉協議会が行う地域福祉活動

8事業 9,935,000円

募金目標額合計 21,540,000円

困ったときは、おたがいさま

支え合う人たちがいる

赤い羽根共同募金

インターネットからも募金できます!

ひとりの小さなお金、そのお金に「誰かの助けになりたい」という気持ちが集まって十人、百人、千人と集まれば、大きな力になります。赤い羽根は、小さなことをしています。小さな活動をたくさん、何十年と続けています。つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしるし。

赤い羽根共同募金



▲令和4年度うどんバッジ

インターネットからも募金できます!



令和3年度事業 ありがとうメッセージ

「すがおボランティアクラブ」

心休める椅子が有り、花を眺めながらゆったりとできるのでありがたいと年配の人は喜んでくれています。

住民からは「元気づけられる」という声を頂いて、一層活動の励みとなります。これも共同募金の助成金を頂けたからです。ありがとうございました。



ファミリー写真 Web コンテスト2022



QRコード
(写真コンテスト用)

応募資格

三豊市在住もしくは在学・勤務先のある方
(1家族1点まで・2人以上写っている写真)

テーマ

『なかよしファミリー』

応募方法

応募専用アドレス(family-contest@mitoyoshakyo.ne.jp)
又は右上のQRコードを読み込み応募者氏名・年齢・住所・電話番号・
写真タイトル・簡単なコメントを記入し、写真データ(2MB程度)を
添付して送信してください。

※写真データ量が小さく画像が粗いものは審査の対象になりません。

※未成年の方が応募された場合は、保護者の同意を得ているものとみなします。

応募期間

令和4年10月3日(月)～11月4日(金)必着

※詳しくは、社協HPまたはチラシをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症予防のためメール受付のみになります。
窓口では受付いたしません。



入賞者には
ステキな賞品を
届けるニャ

お問い合わせ

みとよファミリー・サポート・センター
TEL 0875-62-1192

 この事業は共同募金の助成を受けて実施します。

令和4年度 高齢者いきいき案内所講座のお知らせ

高齢者いきいき案内所では次の講座を開催いたします。

傾聴・読み聞かせボランティアに関心がある方などをお待ちしております。

新たな生きがいの発見、様々な世代をつなぐ地域の活動としての活躍の場を広げるきっかけとなれば幸いです。



～傾聴ボランティア養成講座～

日時：1日目 11月16日(水) 13:00～16:00 2日目 11月17日(木) 13:00～15:30

会場：あみのうら交流センター(住所：〒769-0210 香川県綾歌郡宇多津町1900番地)

定員：15名(定員に達した場合は抽選となります)

参加費：1,000円

申込期限：11月1日(火)



～読み聞かせボランティア養成講座～

日時：1日目 10月19日(水) 13:30～16:30 2日目 10月20日(木) 13:30～16:00

会場：あみのうら交流センター(住所：〒769-0210 香川県綾歌郡宇多津町1900番地)

定員：15名(定員に達した場合は抽選となります)

参加費：1,000円

申込期限：10月3日(月)



申込み・お問合せ先：香川県社会福祉協議会 地域福祉課 (高齢者いきいき案内所 担当:平池、南条)

電話 087-861-0546 FAX 087-861-2664



三豊市地域福祉活動計画策定



【第1回策定委員会】

6月28日に第4期まるみプラン(三豊市地域福祉活動計画)の策定に向けて、今期の策定委員を受任して頂く方々に会長より委嘱状の交付を行いました。その後、第3期まるみプランの振り返りを行い、基本理念と計画期間について確認しました。



【各地区の住民座談会】

その後、7月から8月にかけて、地域住民向けアンケートの調査結果を基に、各地区の住民座談会において積極的な意見交換が行われました。



【第2回策定委員会】

8月31日に各地区の住民座談会などにおいて抽出された生活課題から、住民一人ひとりが安心して暮らせる町となるように、具体的な取り組みや新しいアイデアを考えていきました。



三豊市こどもの居場所づくり事業

こどもの居場所紹介

【詫間町/みんな食堂～しあわせごはん～(NPO法人 しあわせごはん食の力)】

8月、新たに”居場所“ができました。地域の子どもからご年配の方まで、誰もが気軽に集い、一緒に勉強したり話をしたり、食事ができる場所を目指しています。

お気軽にお問い合わせください。

開催予定日：毎月第4土曜日 9:30～12:00

会場：松崎コミュニティセンター

参加費：子ども100円、大人200円

対象者：子どもからご年配の方まで誰でも

学習支援や絵本の読み聞かせをしたり自由に過ごします。

お昼前には一緒に配膳をして昼食をとり、一緒に片付けます。参加、お待ちしております!

お問い合わせ先：NPO法人しあわせごはん食の力

090-7783-7860 mail : yumiko.exc@gmail.com



～「わくわく!!キッズマネー塾」開催～ 8月9日

三野町で実施された『子ども寺子屋』(みの元気塾主催)にて、社協からの講座として「わくわく!!キッズマネー塾」を行いました。町内の小・中学生が参加し、第1部では、カードゲームを通して、大人になり一人暮らしをすることを想定して、限られたお金の中から生活に必要な経費を払ったり、順番にめくるカードに記載された内容から自分のしたい生活に近い選択肢を選び、収入と支出のやりくりを経験しました。第2部では、近くのスーパーに出かけ、グループで決めた「朝ごはんに必要なもの」を買ってきてもらいました。支払いの時はちょっとドキドキ!グループ毎に買物で工夫したことや困ったことを報告。色々な種類、値段があることに気付き、限られた予算の中で優先順位をつけて選ぶことも体験しました。お互いの価値観を尊重しつつ、お金を使う時に大切にしたいことをみんなで話し合うことができました。

※出前講座(無料)やカードゲームの貸出しも可能です。社協までお問い合わせください。



三豊市こどもの居場所づくり事業

三豊市社会福祉協議会では、子ども食堂などの地域の居場所づくりやその活動をサポートし、個人や団体、さらに活動に関心のある個人や団体・企業をつなげるネットワークを構築し、安心して住みやすい地域づくりを目指しています。「居場所を立ち上げたい」「何か協力したい」など、お気軽にご相談ください。(電話0875-63-1014)

～“三豊市こどもの居場所づくり事業”にご協力いただいています～

株式会社味のちぬや(三豊市)、ファミリーマートフードドライブ店舗(三豊市)、株式会社OFA(観音寺市)、第一生命保険株式会社三豊中央営業オフィス



善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

寄付にご協力おねがいします

本会の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。

金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。なお、本会への寄付は寄付金控除の対象となります。

令和4年6月～8月受付分 (順不同・敬称略)

山本町 永田 洋子

物品寄付



株式会社百十四銀行詫間支店



株式会社百十四銀行仁尾支店

株式会社百十四銀行詫間支店【災害用備蓄品】

株式会社百十四銀行仁尾支店【災害用備蓄品】

株式会社味のちめや【コロッケ、メンチカツ、文具、絵本、玩具など】

第一生命保険株式会社【文具、雑貨、うちわ、食品など】

株式会社OFA【イチゴ】

ファミリーマートフードドライブ店舗【食料品】 ほか

団体延べ 3件【食料品(レトルト食品)、日用品(石鹸、洗剤など)】

個人延べ 9件【食料品(インスタント食品、菓子、調味料など)、日用品(タオル、オムツなど)】

賛助会員 令和4年6月～8月受付分 (順不同・敬称略)

近藤印刷 株式会社 三豊印刷 三豊支店 有限会社 藤原車輛 株式会社 七宝
 社会福祉法人 豊中福祉会 吉田石油店 株式会社 高木商店 有限会社 財田モータース
 本山タクシー 株式会社 有限会社 大村 有限会社 秋山商会 矢野金物 株式会社
 有限会社 ロクストンヤマヤ 株式会社 ミワ商店 医療法人社団 今川内科医院 ふじた動物病院
 株式会社 瀬戸製作所 株式会社 日協堂医療器 医療法人社団 山地外科医院 株式会社 モクラス
 ファミリーショップみのや 有限会社 矢野自動車 日本ユー・エス・アール 株式会社
 株式会社 ダックス 四国学院大学専門学校 有限会社 日本環境管理センター 仁尾興産 株式会社
 株式会社 フードテック 協同組合 ビジネスネットワーク 西岡クリーニング店
 有限会社 秋田石油店 有限会社 フジワラ 大西自動車

本会の趣旨にご賛同いただき、お寄せいただいた会費は、市内全域の地域福祉活動の推進における貴重な財源として有効活用させていただきます。納入いただいた法人・団体等の皆さまへ、本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

訪問介護事業所です

高瀬支所に事業所を置き、介護保険事業・障がい者福祉サービス等を関係機関と連携を図り、在宅での生活を支援します。利用者様の訪問介護計画書を作成し、関係機関と連携してプランを遂行するサービス提供責任者5名と利用者様宅へ出向き訪問活動を行う31名のホームヘルパーが活動しています。

入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの生活援助等を提供し、自宅で可能なかぎり自立した生活を送れるように支援しています。

登録ヘルパー募集! (随時受付中)

資格：介護福祉士 時給：生活援助 1,140円～
 初任者研修修了者 身体介護 1,540円～
 看護師 等お持ちの方 処遇改善加算等あり

福祉の資格を活かして
 私たちと一緒に働きませんか?
 勤務時間等相談に応じます。
 連絡お待ちしております!



【お問い合わせ】在宅福祉サービス課(亀山・秋山) ☎72-0122





みとよファミリー・サポート・センター

令和4年度 第1回



まかせて会員養成講座

子どもの一時預かりや保育施設への送迎など、地域で子育てのお手伝いをさせていただき子育てサポーターを養成する講座を開催します。子どもが好きな方、子育てが一段落した方や時間にゆとりができた方、地域の子育てにかかわってみませんか？

日時 令和4年10月4日(火)・5日(水)・18日(火)・19日(水)・25日(火) **5日間**
9時～16時前後 ※1日からでも受講できます。詳しくはHPをご覧ください。

場所 三豊市豊中庁舎 4階 健診ホール・健診準備室
(※託児ルームは2階相談室)

定員 15名 **受講料** 無 料 **託児有り** 要予約

対象 市内在住で、20歳以上の心身ともに健康で子育ての援助をしたい人

申込・お問合せ ※事前に申し込みが必要です。

みとよファミリー・サポート・センター 電話：0875-62-1192

★ご応募いただきました方の個人情報、福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。

● しめきり **令和4年10月31日(月)**(当日消印有効)
正解者の中から抽選で3名の方に図書カードとオリジナルタオルを進呈いたします。
当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
No.65の答えは「福祉サービス」利用援助事業でした。

● ヒント
6ページをよくご覧ください。

● 応募先
〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1
三豊市社会福祉協議会 「まるみちゃん福祉クイズ」係
FAX番号 0875-63-3085
Eメール e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

ハガキ・Eメール・FAXのいずれかの方法でご応募ください。

● 答えの書き方
① 答え(社協職員による〇〇〇〇〇〇)
② 氏名(年齢)
③ 住所・郵便番号
④ 電話番号
⑤ しちふくを読んだ感想

● あて先
三豊市山本町辻 333番地1
三豊市社会福祉協議会
「まるみちゃん 福祉クイズ」係

● 問題

社協職員が電話で相談をお受けし、地域の課題や生活課題の早期発見・課題解決へ繋げるための相談事業は何でしょうか？

福祉クイズ?

まるみちゃん



社会福祉法人 **三豊市社会福祉協議会**

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 電話 0875-63-1014 FAX 0875-63-3085

[URL] <https://www.mitoyoshakyo.or.jp> [Eメール] e-mail@mitoyoshakyo.or.jp



目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。



この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物油インクを使用しています。

令和4年10月1日発行